

2026年
8月号
No.533

日本赤十字社 富山赤十字病院広報誌

やすらぎ

TAKE FREE
ご自由にお持ち帰りください

I N D E X

- 慰霊祭を執り行いました
- 日本赤十字社の医療救護について
- 皆さまの声



『慰霊祭を執り行いました』

8月3日、病院前庭慰霊碑前にて戦没者追悼慰霊祭を執り行いました。

この慰霊碑には日中戦争以降の病死・戦死した医療従事関係者や昭和20年8月1日の富山大空襲で命を落とした職員の名前が刻まれています。

当日は院長をはじめ多くの職員が集まり、亡くなられた方々の冥福を祈り、平和への思いを新たにしました。



命と向き合う医療機関として、先人の歩みに敬意を払い、その想いを未来へつないでまいります。



日本赤十字社の医療救護について



日本赤十字社の救護活動は、災害が発生し、救護活動が必要と判断される場合や、被災地となった都道府県等から要請があった場合に、その都道府県にある支部を主体として実施します。支部は、ただちに救護班等を被災地に派遣し、他の救護団体と協力しながら救護所の設置、被災現場や避難所での診療、こころのケア活動などを行います。

救護班は、医師1人(班長)、看護師長1人、看護師2人、事務職員2人の計6人を基準に編成し、被災地の状況に応じて、ここに薬剤師、助産師、放射線技師等を加えて派遣します。また、被災地での活動では、DMAT(災害派遣医療チーム)と連携する場合があります。

日本赤十字社では、こうした救護活動を災害発生時に迅速かつ効果的に実施できるよう、平時より救護班の活動に関する研修会・訓練を実施しているほか、救護活動に必要な車両や資機材も全国で整備しています。



【令和8年熊本地震への対応】 第1班救護班が出発しました

日本赤十字社富山県支部の要請を受け8月11日に、当院から医師を班長とする6名(医師2名、看護師3名、主事1名)、富山県支部と富山県赤十字血液センターから2名の計8名で構成する医療救護班第1班を派遣しました。

出発式では、布野支部事務局長と竹村院長から救護班へ激励の言葉が送られました。

8月12日～8月15日に熊本県八代市内の病院を中心に、医療サポートなどの活動を行います。隊員一人ひとりがそれぞれの役割と責任を胸に、被災地での支援活動にあたります。8月26日には、第2班を派遣する予定です。

救護班の安全と、被災地の一日も早い復旧・復興を心より願っています。



富山赤十字病院

母乳育児支援の方針

私たちはユニセフ/WHOの「母乳育児成功のための10か条」に基づき支援を行います。

- 1 私たちは、母乳育児を大切に考え、病院スタッフ全員に周知できるように努めます。
- 2 私たちは、お母さんが楽しく母乳育児できるような支援を目指し、技術習得に努めます。
- 3 私たちは、妊娠期から母乳育児を知っていただくために、助産師相談室や安産教室を活用して情報提供します。
- 4 私たちは、母子の早期接触として出産直後にカンガルーケアを行い早期授乳開始に努めます。
- 5 私たちは、母乳分泌を促進し維持できる方法をお母さんに伝えます。
- 6 私たちは、赤ちゃんにとって医学的に必要ないかぎり糖水や人工乳は使用しません。
- 7 私たちは、お母さんと赤ちゃんが終日一緒にいられるように母子同室を実施します。
- 8 私たちは、赤ちゃんが欲しがるときにいつでも母乳をあげられるように支援します。
- 9 私たちは、母乳育児の赤ちゃんに人工乳首やおしゃぶりを与えません。
- 10 私たちは、お母さんが退院後「母乳外来」や「赤ちゃん健診」を活用し母乳育児を継続していくための支援をします。

皆さま の声

このコーナーでは、『皆さまの声』(ご意見箱)等にお寄せいただいたご意見・ご要望に対する当院の対応、お礼の投書についてお知らせします。(令和8年5月1日～令和8年6月30日回収分より抜粋)

投書箱は正面玄関・やすらぎホール・各病棟に設置しております。

ご意見・ご要望

◆検査技師の男性たち、(特にレントゲンの技師の方)がとても冷たく、雑な対応を患者(老人)にしていました。車イスに足を乗せさせるのに、「足!!」と大声を出していてもおどろきました。老人に対する敬いの心は全く感じられませんでした。看護師のやさしい方々との違いが大きすぎますね。

「病院からの回答」

◇この度は、当院職員の患者様への声かけにおいて、ご不快な思いやご心配をおかけしましたことを、心よりお詫び申し上げます。本件につきましては、周囲の方からご指摘を受け、改めてスタッフ全員に指導いたしました。患者様へのお声かけは、常に相手のお気持ちや周囲の環境に十分配慮し、安心して受診いただけるよう行うべきものでありますが、その配慮が十分ではありませんでした。今回のご指摘を真摯に受け止め、職員一同、接遇やコミュニケーションのあり方について改めて確認し、再発防止に努めてまいります。この度は誠に申し訳ございませんでした。

ご意見・ご要望

◆ランドリールームの洗濯そうが汚れています。洗濯物を結局、家族に持ち帰り、洗い直してもらいました。ご検討をお願いします。

「病院からの回答」

◇この度は、貴重なご意見ありがとうございます。点検および清掃が十分でなかったことを重く受け止め、ランドリー室内の洗濯機につきましては洗濯槽を含め一斉清掃を実施いたしました。

お礼の投書

●大腸がんステージ2と診断され、6月5日に手術をうけさせていただいた者です。担当医の先生をはじめ、看護師さん達の献身的に動く姿を見て感じた時は感謝してもしきれない位、本当にこの病院で治療を受けさせていただいた事、満足しています。担当医先生、看護師さん達、自分に携わった全てのスタッフ様、本当に元気と笑顔をいただきました。本当にありがとうございました。

ご意見・ご要望

◆マスクの着用をお願いされてマスクを駐車場までとりにいったがマスクの着用をお願いのポスターを中ではなく玄関の前に貼るべきではないでしょうか。

「病院からの回答」

◇この度は、貴重なご意見ありがとうございます。分かりにくい表示で申し訳ございませんでした。このたび、6月1日から院内のマスク着用のルールを変更いたしました。患者さん、面会の方、職員のマスクの着用は個人の判断に委ねることといたします。なお、感染症の流行状況によっては、「院内では全員マスク着用」とする方針へ切り替える場合がございます。その際は改めてご案内いたしますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

ご意見・ご要望

◆バス停近くに駐輪禁止の貼り紙がありますが、只、駐輪駐車のお断りだけ書くのではなく駐輪場所がどこにあるのかも指示してほしいです。

「病院からの回答」

◇この度は、貴重なご意見ありがとうございます。ご指摘のとおり、禁止表示のみでは分かりにくい点があったため、駐輪場の位置が分かる案内図を併せて掲示するよう改善いたしました。

お礼の投書

●中尾先生、看護師スタッフの対応、真心を感じました。大変ありがとうございました。

これからも患者様にご満足いただける病院づくりに、職員一同努めてまいります。



理 念

人道・博愛の赤十字精神にもとづく良質で安全な医療の提供

基本方針

- 1 患者さん中心の医療を提供します
- 2 より安全で高度な医療の実践を目指します
- 3 地域医療に貢献する病院を目指します
- 4 災害救護ならびに医療社会奉仕に努めます
- 5 次代を担う医療従事者を育成します
- 6 働きがいのある病院運営に努めます
- 7 健全経営の維持に努めます

患者さんの権利

病院の「理念」・「基本方針」にもとづき患者さんが安心して医療を受けることができるよう、以下の権利を大切にします

- 1 個人の尊厳が守られる権利
- 2 プライバシーが保障される権利
- 3 適切な情報と説明を受ける権利
- 4 自ら医療行為を選択する権利
- 5 セカンドオピニオンを求める権利
- 6 適切で最善の医療を受ける権利
- 7 子ども達が分かりやすく心のこもった医療を受ける権利

患者さんの責務

医療は患者さんと医療者との協同作業です。より適正な医療提供のため、以下の責務について十分ご理解いただき、ご協力をお願いします

- 1 ご自身の健康状態に関する正確な情報をお伝えください
- 2 医療者と力を合わせて診療に参加し、最大限の治療効果を発揮できるようにご協力ください
- 3 病院のルールに従い、院内での迷惑行為は慎んでください
- 4 受けた医療に対し、診療費をお支払ください



8月・9月健康教室等のお知らせ

患者さん、ご家族の方、お気軽にご利用ください。【お問い合わせ】電話(076)433-2222 医療社会事業課(内線 2322)

名称	内容	実施日 祝祭日除く	時間	場所	担当	申込窓口
やすらぎの会		8月・9月開催なし		正面玄関 多目的室	がん相談スタッフ	申込不要
クロスサロンとやま	ピアサポーターによるサロン	8月19日(水)	13:30～15:30	正面玄関 多目的室		
ライラックの会	血液内科疾患 患者・家族・医療スタッフの会	8月・9月開催なし		9階西病棟 説明室	看護師	医療社会事業課
がん相談支援センターでは、がんに関する相談をお受けしております。お気軽にご相談ください。						
糖尿病指導コース (要申込)	運動の話と実技(実技は主治医の許可を受けてください) 検査の話 食事の話	8月13日(木)・27日(木) 9月10日(木)	14:00～16:00	正面玄関 多目的室	医師 検査技師 看護師 理学療法士 薬剤師 管理栄養士	外来通院の方 は内科外来 入院中の方は 病棟看護師
	病気の話 薬の話 生活の注意点 (第2水曜日のみ 「口腔衛生について」)	8月12日(水)・26日(水) 9月9日(水)・30日(水)				
	昼食会	当面の間中止				
腎臓病教室 (要申込)	病気の話 食事の話 生活の注意点	8月20日(木) 9月17日(木)	14:00～15:00	正面玄関 多目的室	医師 管理栄養士 看護師	主治医
禁煙教室	第3回 タバコは全身病 ～自分と家族のために、禁煙・卒煙の勧め～	8月21日(金)	15:00～15:30	健診センター	医師 看護師	申込不要
	「禁煙治療薬」ってどんなもの？ ～疑問にお答えします～	9月18日(金)				
安産教室 (要申込)	笑顔で育児がスタートできる！パパ・ママクラス(対面のみ) 無痛分娩クラス	8月21日(金) 9月18日(金)	①13:00～14:00 ②15:00～16:00 14:10～14:50	正面玄関 多目的室 8月14日(金)・21日(金)・28日(金)・9月11日(金)・18日(金)・25日(金) ハイブリッド開催	助産師 管理栄養士 歯科衛生士	産婦人科 外来
	妊娠前半期クラス 元気な赤ちゃんを迎えるために整えよう身体と心	8月7日(金) 9月4日(金)	13:30～16:00			
	妊娠後半期クラス 赤ちゃんと一緒に！いいお産と母乳育児	8月28日(金) 9月25日(金)				
	妊娠後半期クラス 赤ちゃんと一緒に！いいお産と母乳育児	8月14日(金) 9月11日(金)				
赤ちゃんのにこにこご飯 (要申込)	食育教室	8月13日(木)	10:00～11:00	正面玄関 多目的室	管理栄養士	栄養課
	病院ホームページの『診療科・部門』>『栄養課』>『栄養管理、栄養指導の提供、チーム医療への参加』をご覧ください。	9月10日(木)				
のびのびサークル (要申込)	母乳育児期間中の母子のつどい 病院ホームページの『出産』>『のびのびサークル(ママサークル)』をご覧ください。 	8月26日(水)	10:00～11:30 zoomへの入室は9:40～	正面玄関 多目的室又は教育研修棟3階 講堂 ハイブリッド開催	自助サークル	病院ホーム ページ
		9月30日(水)				
赤十字 救急法基礎講習 救急員養成講習 (要申込)	一次救命処置(心肺蘇生・AED) / 搬送および救護 / 急病の手当/けがの手当(止血法・包帯法・固定法)	基礎講習:8月8日(土)・9月5日(土) 養成講習:8月9日(日)・11日(火)	9:00～17:00	日本赤十字社富山県支部	救急法 講習指導員	日本赤十字社 富山県支部 451-7878

